

静岡市監査委員協議会 会議録

会 議 令和7年度 第2回 監査委員臨時協議会

開催日時 令和7年8月19日（火） 午前9時5分～午後0時5分

出席者 監査委員 深澤 俊昭、白鳥三和子、堀 努、石井 孝治
事務局長 杉田 陽子
書 記 柴 秀和
山田 和誠、山田 裕、上野 貴、蝦名 倫代
宇佐美亜希、袴田有美子、齋藤 升美
青野 洋平、神山 悟、谷 梓

会議内容

1 開会宣言 柴次長

2 協議会議事

（1）協議事項

ア 協第11号 令和6年度各種会計歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見書について

（ア）説明者

青野係長

（イ）要旨

議案集により説明

（ウ）発言等

（白鳥委員）

「第9 意見」の子どもの遊び場設置・運営事業において、一文が長いので分りにくい箇所がある。

（深澤代表）

文章の途中で区切って、分かりやすくすることはできないか。

（事務局）

文章の途中で区切るなど修正させていただく。また、当該箇所以外でも長文のため分かりにくい箇所は、同様に修正させていただく。

（石井委員）

前年度比率を0.0%と表記している箇所があるが、なぜか。

（事務局）

意見書の記載に当たり、比率は原則として小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までとしているためである。

(深澤代表)

「第9 意見」のスタートアップ協業等促進事業について、「協業、共働、共創」という言葉が出てくるが、市の言葉の使い分けとしては、「協業」はスタートアップ、民間事業者同士の取組、「共働」はスタートアップ、民間事業者だけでなく、行政や地域団体なども一緒になった取組のことを言い、このような「協業」、「共働」により新しいものが「共創」されるということによいか。

(事務局)

そのとおりである。

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

イ 協第12号 令和6年度決算に基づく財政健全化審査意見書について

(ア) 説明者

青野係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

ウ 協第13号 令和6年度公営企業会計決算審査意見書について

(ア) 説明者

審査の基準から経営成績まで 宇佐美係長

簡易水道事業会計 宇佐美係長

病院事業会計 山田参事

水道事業会計 宇佐美係長

下水道事業会計 青野係長

農業集落事業会計 山田参事

(イ) 要旨

議案集により説明

なお、山田参事から「7 審査の結果」「(1) 監査基準第19条第2項又は第3項の規定に基づく記載」の下から3行目に記載の「収益的収入」は、正しくは「収益的支出」である旨の説明があった。

(ウ) 発言等

(深澤代表)

病院事業会計における土地の売却について、今回の相続税路線価に相続税評価における借地権割合を乗じた方法が、誤った内容のものと言った方がいいのか。

(事務局)

静岡市普通財産（土地）処分事務取扱要綱第4条第2項を見ると、第1号から第5号までに掲げる価格の全部又は一部を勘案するものとされているが、相続税路線価は入っていない。一方で同条第3項については、既に貸付済みである普通財産の場合は、第1号と第2号に定める額を考慮して評定することができるという規定となっている。

この第4条第2項と第3項というのは、どちらかを選ぶという関係ではなく、第2項があった上で第3項があるという関係となる。そうすると、清水病院が第4条第2項の規定によらずに相続税路線価を用いたということは、この要綱どおりの方法ではないということになる。

もっとも、今回の土地の売却が要綱に反しているから誤りであるということよりも、土地の売買価格というものは、基本的には売り手と買い手の合意の中で決まっていくものであり、また、相続税路線価によらなければならないということが定められていない中で相続税路線価を使ったということに対し、経営が厳しい中でもう少し収益確保につながる検討をしたほうがよかったのではないかとというもので、3Eの観点からのものである。

(堀委員)

実際に地価公示価格と比較して、どのくらい安く売却したのか。

(事務局)

地価公示価格ベースで計算すると、100万円ほどである。

(石井委員)

水道事業会計及び下水道事業会計のむすびの中で、本審査後に確認した市長定例記者会見の内容を記載しているが、本審査後に確認した事項も記載するものなのか。

(事務局)

今回の市長定例記者会見の内容は、本審査の説明の中にもあった料金改定に関する事項であり、むすびの作成に当たって必要な情報は本審査後に確認されたものも記載している。

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

エ 協第14号 令和6年度決算に基づく公営企業経営健全化審査意見書について

(ア) 説明者

青野係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

オ 協第15号 令和6年度内部統制評価報告書審査意見書について

(ア) 説明者

宇佐美係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

3 閉会宣言 柴次長